

ASHRAE Japan Chapter Technology Award 2027

候補業績募集要領

ASHRAE Japan Chapter（米国暖房冷凍空調学会，日本支部。以下、本支部という）では、空気調和・衛生工学・冷凍に関する技術の進歩発展をはかるために、2020 年から、当該分野における顕著な業績を表彰しています。

2027 年 ASHRAE Japan Chapter Technology Award の候補業績を下記の要領によって公募いたしますので、募集要領にしたがって 2026 年 11 月 30 日までに審査に必要な資料を提出してください。

1. 賞の対象

近年中（プロジェクト完了後概ね 3 年以内）に竣工した建築（改修を含む）における、居住者の快適性、室内空気質、および省エネルギー分野での革新的な計画、設計ならびにコミッショニングプロセス に関する業績、また、画期的な省エネルギー性能や地球温暖化防止に貢献する技術開発を達成した冷凍機や空調機に関する業績を対象とする。受賞業績は、ASHRAE Technology Award の地域表彰（Regional level）の応募候補として支部から推薦されるものとする。学会表彰（Society level）の規定に従うため、詳細については下記、3.（1）～（4）における表彰要綱に倣う。

<対象カテゴリー>

- I. 業務用建築（新築、既築、省エネ・コミッショニング）
- II. 公共建築＜教育施設、他＞（ 同上 ）
- III. 医療施設（ 同上 ）
- IV. 産業施設およびプロセス（ 同上 ）
- V. 公共集会施設（ 同上 ）
- VI. 住宅

2. 審査の対象

- ・自薦および他薦により期日までに応募されたもの。
- ・ASHRAE 会員により作成・応募されたもの。
- ・応募者は ASHRAE 会員であること

3. 審査の資料

（1）ASHRAE Technology Award の Society Entry に必要な資料（英文）

- ・ Application Form Page1, Page2 (Page3 は不要)
- ・ 10 ページ以内の説明文

Letter 8.5"x11" サイズ、フォントサイズ 12、ダブルスペース、周囲 1 インチの余白

図表、概略系統図もページ数に含まれ、最大 10 ページ。

説明文には、以下の審査基準をもとに、簡潔に記載すること。

- 1) エネルギー効率
- 2) 室内空気質
- 3) 革新性
- 4) 運用・保守
- 5) 費用対効果
- 6) 環境負荷
- 7) プレゼンテーションのクオリティ

※詳細は、以下の HP の応募説明資料を参照すること。

TECHNOLOGY AWARDS PROGRAM

<https://www.ashrae.org/membership/honors-and-awards/technology-awards-program>

Technology Awards from Region XIII

<http://ashrae-region13.org/CTT.htm>

(2) 業績に関連する補足資料（日本文）

- ・ 応募業績の内容がわかる、関連学会あるいは雑誌等に投稿した資料。
- ・ 書式は問わない。

(3) 上記資料は、電子データ（PDF 形式）にて提出すること。

提出先：ashraejapan@gmail.com

(4) 審査の必要上、追加資料の提出を求めることがある。

4. 表彰

(1) 賞は「ASHRAE Japan Chapter Technology Award」と称し、賞状を授与する。

(2) 授与式は、原則として年次総会の席上で行う。

(3) 対象カテゴリー I～VI の受賞業績は、ASHRAE Regional XIII Technology Award への応募業績として、審査員の協議につき本支部より Region XIII に推薦する。

5. 表彰件数

厳選寡少を旨とし原則 1 件とする。なお、カテゴリーが異なる場合には、カテゴリーごとに最大 1 件選出する場合がある。

6. 応募登録料

応募には、登録料として **1 件につき 30,000 円（税込）** を申し受けます。応募期限までに、下記口座へお振込みください（振込手数料は応募者負担となります）。

振込先情報：

三菱 UFJ 銀行 赤坂見附支店（店番：064）

普通預金 口座番号：0267756

口座名義：ASHRAE 日本チャプター 会計 中野淳太

※後日、ASHRAE 日本チャプター名義の領収書を発行いたします。

なお、本登録料は、ASHRAE Japan Chapter の継続的な活動およびチャプター運営に活用させていただきます。

7. FAQ

Q プロジェクト完了後の提出期間は厳密に定めがありますか？

A 明確には定められていませんが、概ね 3 年程度としております。また、24 ヶ月以上が経ったプロジェクトは EBC x (コミッショニング分野) でも応募が可能です。

Q 対象カテゴリーに厳密な区分はありますか？

A ありません。選択を迷う場合には、最も近いと考えられるカテゴリーにご応募ください。
なお、提出後にチャプターから変更の提案をさせていただく場合があります。

Q 応募資格に ASHRAE 現会員であることとあるが、対象者は誰か？

A Application Form Page2 に記載される entrant 4 名は提出時点で会員である必要があります。Page3 の Engineer of record と Building owner は会員の必要はありません。
なお、ASHRAE 会員の Grade は問いません。

Q 審査基準にプレゼンテーションのクオリティとあるが、口頭プレゼンの審査の機会があるか？

A 口頭のプレゼンテーションによる審査はありません。プレゼンテーションのクオリティとは、提出資料の質を問うものです。

Q 英文審査資料は 10 枚以下でも応募可能か？

A 応募可能です。

Q Society の提出資料には one year of operation data が必要と記載があるが、Japan chapter 提出の際には必要か？

A データがあることが望ましいですが、なくても応募が可能です。Society Level の提出までに資料を作成ください。

Q Application form には、Regional entry requirements に 4 ページまでと記載がある。一方、Region X III のホームページには Regional entry には Society level と同様の資料(10 ページ) 提出をおこなうよう記載があるが、どちらに従えばよいか？

A RegionXⅢのホームページの記載に従ってください。RegionXⅢ Regional award 応募時に Society level に必要な資料を提出することになっています。提出規定が年によって変更になる場合があるので、詳細に不明点がある場合は ASHRAE Japan chapter までお問い合わせください。

Q 日本語補足資料に枚数制限はあるか？

A 枚数の制限は設けておりません。書式も問いません。

Q Chapter の審査終了後に Region の提出に進んだ場合、提出資料を修正することはできますか？

A はい。より良い提出資料とするために、変更を加えることができます。(Region 終了後 Society 提出前も同様)

Q 英文審査資料の単位系は、SI 単位のみでもよいか？

A エネルギー消費量は、SI 単位系の MJ/m²/year に加えて、kBtu/ft²/year も併記したほうが審査員に伝わりやすいです。面積については m² と ft² を、温度については摂氏℃と華氏 F を併記するとよいです。

8. 連絡先

不明点がある場合には、以下までお問合せください。

ASHRAE Japan Chapter (ashraejapan@gmail.com)

以上